



輝け！北っ子！

秋の一日 休日も北っ子は大活躍 ～第12回 福幸祭～

5日（土）は天候にも恵まれ、秋の行楽日和といった感じでした。そんな中、安達ヶ原ふるさと村を会場に第12回福幸祭が開かれました。このイベントは「二本松の明るい未来に向けて・・・二本松少年隊の顕彰等」を目指していることもあり、本校の剣舞クラブに参加依頼があり、出演となりました。これまで何度か発表の場はありましたが、剣舞クラブの6年生にとっては最後の発表の場となりました。鎮魂の思いが伝わるとっても心のこもった剣舞でした。剣舞クラブの皆さん、お疲れ様。ありがとうございました。



5年福祉教育出前授業 ～「手話」を学ぶ～

1日2日と5年生が福祉教育出前授業として「手話」を学びました。前回の高齢者疑似体験に続く体験になりました。聴覚障がい、手話・・・頭で少しは理解していてもなかなか実際のところの理解は難しいもので、それを補うのか「体験」だと考えています。授業には、二本松市社会福祉協議会様の御協力で聴覚障害のある方と手話通訳の方を講師としてお迎えしました。子どもたちは基本的な手話でのあいさつの仕方や言葉の表し方などを学びました。やさしさ、思いやりの心が子どもたちの心に醸成されていくことを期待しています。



明日から授業参観／持久走記録会が予定されています。（1・6年－8日 3・4年－9日 2・5年－11日）現在県内では、新型コロナウイルス感染症が拡大傾向に転じています。

- 体調の悪い方の参観自粛をお願いします。
 - 校内での授業参観での子どもたちへの声かけ、接触はできるだけご遠慮ください。
- 御協力よろしくをお願いします。